

出前議会報告会

大東市議会には、市民に分かりやすく開かれた議会とするため、議員が直接、市民に議会活動の報告を行い、また、市民のみなさまからの意見や提言を頂く機会として出前議会報告会を開催致します。

<とき、ところ>

- 4月12日(月)午後7時～8時30分
御領 公民館
日本共産党は古崎議員が報告
- 4月15日(木)午後7時～8時30分
灰塚 公民館
司会—日本共産党飛田議員
日本共産党は古崎議員が報告
- 4月20日(火)午後7時～8時30分
寺川 公民館
日本共産党は豊芦議員が報告

市生活福祉資金
同資金の貸付は20万円までの必要額で、市内在住の所得証明の上がる連帯保証人が必要で、利率3%です。しかし、借りたい市民から「借りにくい」と苦情があり、調べてみると、四條畷市が低額の場合は、保証人なしで対応していることがわかり、党議員団が市に改善を求めていました。そして新年度から「3万円以下は保証人なし」でよいことになり、関係者から歓迎されています。

府社協の生活福祉資金も借りやすくなっています

・保証人あり…以前、利率3%だったのがゼロに
・保証人なし…利率が3%↓1・5%に
★申し込みは市社会福祉協議会まで
申請から融資受けまで約1ヶ月かかります



H21年度歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会委員会 報告

本特別委員会は、H20年度歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会委員会としてまとめあげた『歴史と文化を活かしたまちづくりを!!』について、教育委員会、政策推進部、街づくり部、を交えて調査研究を行い5回の委員会を開催しました。

3月25日議会最終日に、各特別委員会委員長より委員会報告があり、豊芦勝子議員は歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会報告を左記の内容で行いました。

昨年、10月6日に「平野屋新田会所跡地」の現所有者から大東市開発指導要綱に基づく、「開発行為協議書」が大東市に提出され、関係課との協議に入っていると聞き、10月13日に緊急に本特別委員会協議会を開催し、議長に申し出を行い、市議会として市長および教育長に、「平野屋新田会所跡」の保存に関する緊急申し入れを行いました。尚、1月25日開催の特別委員会にて、緊急申し入れをどのように協定書に盛り込んでいただいたのか理事者より説明を受けました。また、中間提言を受けて着手された事業、今後検討されている事業などの報告を受けました。

今年2月には、飯盛城址石碑 古提街道案内板3箇所を設置をしていただきましたので3月3日に現地説明を受けました。

今後、本特別委員会でまとめた中間提言「歴史と文化を活かしたまちづくりを!」について、さらに調査・研究が必要であります。

昨年の5月の臨時議会で文章配布させていただきました。中間提言の前文を紹介しておきます。

大東市には誇れる山がある。国史跡級の文化遺産が存在する。

野崎まいりには10万人の集客があり、インパクトがある。土・日は多くの人が山に登っている。市内には歴史的文化的な財産が多くあり、全部をセットしたときに大きな歴史のまちづくりができるのではないかと。議員みんなが、歴史のある街を構築していきたいという気持ちで特別委員会ががんばっている。

13万市民が誇りを持って「大東市にはこういう歴史と文化があるのですよ」と言えるものを作っていくことが一番大切だと思っている。平野屋新田会所、飯盛山城跡、堂山古墳、など過去の先人たちがいろんな形でやってきた歴史を学びながら、将来に受け継いで人生を生きていく。

大東市というまちのなかに漂っている歴史をクローズアップさせることがわがまち大東市を広く発信できる。

また、大東市の三分の一の緑をどう使うのか。歴史とハイキングコースなどを全庁的な立場で考える必要がある。いろんな所管が協働し、政策推進部が中心になって歴史を活かしたロマンあるまちを創造しながら今後の計画をしていただきたい。

尚、本特別委員会を4月に開催いたします。日程は後日案内させていただくことを申し添えて報告と致します。

だいとう 議会報告

市生活福祉資金 3万円以下は保証人なしで貸付OK

日本共産党
大東市議会議員団
大東市谷川1丁目1-1
議員団控室直通
TEL/FAX 871-5588



市会議員 豊芦 勉 (つとむ)



市会議員 豊芦 勝子 (かつこ)



市会議員 豊芦 とびた 茂 (しげる)

法律相談

5月7日(金)7時
大東市民会館
※要予約、先着順
871-5588まで

3月議会 豊前勝子市会議員の一般質問(要旨)

今年(インターネット配信されます)は戦後65年。平和憲法をもつ日本の果たす役割が大きい。

それにしても、お父さんやお母さんに助けを求めることができないまま、幼子が虐待によって命を奪われる事件がある。

まさに、儲け第一主義社会で、人が病んでいる。全て政治の責任とはい

えませんが、政治の貧困といえるのではないか。儲け第一主義のなかで

は、「早く、安く、使い捨て」まるで人間が機械の部品のように扱われ、

「休まず、トコトン、使いきる」人間の能力を生かすどころか、やる気さえ奪ってしまう。本来人間としての能力や可能性を閉じ込めてしまう。こんなもつたいないことを

続けていてはあきません。人間の能力こそが貴重な資源になると考えます。昨年(アメリカでも日本でも長年の政治に対して、変革を願う国民の意思表示が選挙結果に示されたといえる。

今までもおりではあきません。国政転換への願いは、市政を変えたい市民の願いでもあります。

岡本市長は、今まで以上に市民の声に耳を傾けていただきたい!

市民の財産を売却したり職員を切り捨てたり、岡本市長の効率的・効果的な市政運営は、安易な「消費・消耗型」と指摘しておきます。

人件費の削減や保育所の民間売却で財源を確保しているけれども、見えてくれない見えない。市民の税金を将来に生かすために「循環型の行政」として知恵を出していただければ、今後建設的な市役所創りが始まると考える。



民営化と指定管理制度について

公立保育所をすべてなくせば大東市・市民にとって禍根を残す。市政後退はあきません。

公立保育所民営化で施設を売却し、貴重な専門職を切り捨て、損失のほう(出生率)が大きいではないか。出生率が減っているが障害の子がふえています。

精神疾患の子を持つ親や子どもに不安を持たせないで、どう支援をしていくのか。就学前保育の公的役割は今後さらに重要と考えるがどうか。

(答弁)官と民の役割分担や責任の確保策、効率性、サービスの水準等を検証し、民間で出来ることは民間に原則に公立保育所の民営化を進めてきた。

実施時期が、職員の退職の時期と重なっており、民営化で保育士等の専門職員が失われていない。

施設の売却は、民営化後も同じ用途で、市民損失があつたとは言えない。

就学前児童に対する保育は、児童福祉法の趣旨は、行政が直接保育に対

する責任を担うべきと規定がない。保育に欠ける児童の保護者から申し込みがあつたときは、公立または私立の認可保育所で保育の実施を行わなければならないとされている。

子育てと仕事の両立について

アンケート調査結果によると、仕事と子育ての両立で大変だと感じることで、子どもの面倒を見てくれる保育所がないと答えた人が763人の中で10.6%ある。

民営化で待機児の状況はどう変わったのか。

岡本市長は、4月の待機児はゼロと言われるが、4月の保留児は96人。就労支援の視点から、年度途中の入所状況がスムーズに行われる体制が必要ではないか。途中入所枠は何割あるのか。

不登校について

不登校の原因はさまざまだと思う。大東の実態、現状分析はどうか。

進路と相談窓口について

特別支援学級の児童・生徒が小学生は213人、中学生は51人。発達障害があり、通常の学級で支援員

とともに授業を受けている児童・生徒は小学校で179人、中学校で49名で増加傾向にあると答弁があつた。

中学校に行けなかった子どもたちのケアはできているのか。相談窓口はあるのか。



だいたいの環境とまちづくりについて

循環型社会の創生を目指して大東市環境基本条例が制定されています。重点プロジェクトのつながり(チームだいたい)プロジェクト、チームだいたいマイナス6%の進捗状況はどうか。

最後に、環境とまちづくりについて、環境基本条例の制定に当たって大東市環境基本条例要綱について中間答申、大東市の環境基本計画についての答申が出されており、それぞれ附帯意見が添えられている。具体的にどのように生かされているのか。また、環境基本計

画の内容が第4次総合計画の見直しの中に大きな柱として位置づけられるのか。

(答弁)つながり(チームだいたい)の進捗状況は、大阪府が実施のバイオエタノールE3の実証実験や菜の花によるバイオディーゼルの実証実験に参加してきた。府の取り組みは終わつたが、引き続き大阪産業大学と連携し取り組んでいる。

チームマイナス6%の取り組みにつきましては、エコアクションプランの取り組みの推進、太陽光発電の設置など削減目標値の6%に向けて積極的に取り組んでいる。平成20年度の削減率はマイナス4.35%となり、省エネ型の設備導入や省エネ運動の推進等により、目標値の達成に向けて着実に進んでいる状況でございます。

環境とまちづくりについて、総合計画との位置づけにつきましては、計画の見直しの中で関係課と調整を図り、環境施策の総合的、計画的な推進を目指す。